#### POP over SSLの設定

POP over SSLはメール受信の際、当社サーバーから、お客さまのパソコン上のメールソフトまでの通信経路上をSSLによって 暗号化して通信を行う機能です。

メールソフトにてメールの送受信の設定をされていない方は、各種メールソフトのマニュアルをご参考の上、設定を行ってください。

#### Outlook2016の POP over SSL 設定

### STEP1 Outlook の起動

[ファイル]タブの[情報]に進み、[アカウント設定]の[アカウント設定(A)]をクリックします。



### STEP2 アカウント設定

編集したいメールアカウントをクリックしてから[変更]をクリックします。



# STEP3 アカウントの変更

[詳細設定]をクリックします。



### STEP4 インターネット電子メール設定

[インターネット電子メール設定]画面が表示されますので[詳細設定]タブに進み、下記の設定を変更します。

### ·受信のポート番号:995

・このサーバーは暗号化された接続(SSL/TLS)が必要:チェックを入れます。

変更が完了したら[OK]をクリックします。



[アカウントの変更]画面に戻りますので、[次へ]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y): 東ユッニル 781-7(5):		アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。
サーバー情報 アカウントの重頭(A): 受信メールサーバー(1): 送信メールサーバー(SMTP)(O): メールサーバーへのログオン情報 アカウント名(U): パスワード(P):	POP3 v	アカウンド設定のテスト(T) ② [次へ]をクルクしたらアカウンド設定を目動的にテストする (5)
	ワードを保存する(R)	
メール サーバーがセキュリティで何     アリンス 担合には、エールの ポックス	譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し	

※下記の警告画面が出るので[はい]をクリックして閉じます。

(共用サーバーのため、設定したドメインと証明書のドメイン名が異なるために警告が表示されますが、ご利用に問題はございません。)

6	
インターネット セキュリティ警告	83
接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。	
証明書チェーンは処理されましたが、信頼プロバイダーが信頼していないルート証明書で強	制終了しました。
証明書の表示(V)	
このサーバーの使用を続けますか?	
(おい(Y) いいえ(N)	
インターネット セキュリティ 警告 🛛 🔀	
接続しているサーバーは、確認できないセキュリティ証明書を 使用しています。	
対象のプリンシパル名が間違っています。	
証明書の表示(V)	
このサーバーの使用を続けますか?	
(3UV(Y) UVUR(N)	

## STEP5 アカウント設定

[テストアカウントの設定]で受信・送信の接続テストが行われます。[状況]が[完了]と表示されたら、[閉じる]ボタンをクリックします。

すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。		中止(S)
		閉じる(C)
9スク エラー		
<i>ዓ</i> スク	状況	
✓ 受信メール サーバー (IMAP) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

# STEP6 アカウント設定の完了

[すべて完了しました]と表示されますので、[完了]ボタンをクリックして、変更完了です。

カウントの変更		<b>•</b>
すべて完了しました		
アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。		
	< 戻る(B) 完了	

#### Outlook2013のPOP over SSL設定

Outlook2013の基本設定方法は[Outlook2013の設定]をご確認ください。 STEP1 Ooutlook2013を起動し、[ファイル]をクリックします。



### STEP2 アカウント設定

編集したいメールアカウントをクリックし[変更]をクリックします。:



# STEP3 アカウントの変更

[詳細設定]をクリックします。

DP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サー	バーの観定を入力してください。	Ť
サー教報 帯(公): デメールアドレス(E): パー・特報 カウントの機械(ム): 選メール サーバー(1): 選メール サーバー(-(3MTP)(Q)): ール サーバーへのログオン情報 リウント名(以): Rノード(E): アントス(い): マノード(E): マノード(E): マノード(E): マノード(E): アントラブーパー(E): アントラブーパー(E): アントラブー(	testuser1ゆ     POP3 -     pop     smtp たき様々する(8)     酸わた)C72- ド程度 (SA) に対応し オーズレズ(大党化(9)	<b>アカウンド設定のすえた</b> アカウンドを入わして、入力内容が至し、かどうかを発展することをお知 します。  アカウンド設定のサスト(1) (2) (かく) ちかっやしたらアカウンド設定を目的的にすえます。 (3)
ビバス: メール サーバーがセキュリティで保 ている場合には、チェック ポックスを	>−ドを保存する( <u>B</u> ) 裏されたパスワード認証 (SPA) に対応し オメにして代さい( <u>Q</u> )	(馬)(3) (2)

## STEP4 インターネット電子メール設定

[インターネット電子メール設定]画面が表示されますので[詳細設定]タブに進み、下記の設定を変更します。

# ・受信のポート番号:995

・このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要:チェックを入れます。

変更が完了したら[OK]をクリックします。

インターキ	シート電子メール設定	and the second se	x
全般	送信サーバー 詳細設定		
サーバー	のポート番号		
受信	サーバー (POP3)(I): 995	標準設定( <u>D</u> )	
8	「このサーバーは暗号化された排	<sup>観視</sup> (SSL) が必要(E)	
送信	サーバー (SMTP)( <u>Q</u> ): 465		
15	き用する暗号化接続の種類( <u>C</u> )	: SSL	-
サーバー	·のタイムアウト(工)		
短い	-J	1分	
配信	ーバーにメッヤージのコピーを悪く	(L)	
	リサーバーから削除する(民)	14 😌 日後	
E	[削除済みアイテム] から削除	されたら、サーバーから削除( <u>M</u> )	
		OK \$7	ンセル

### STEP5 アカウント設定のテスト

[アカウントの変更]の画面に戻るので[次へ]をクリックします。

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y): 電子メール アドレス(E):	testuser1@	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお書 します。
サーバー情報 アカウントの種類(A):	DOD3	アカウント設定のテスト(工)
受信メール サーバー(I): 送信メール サーバー (SMTP)(O):	pop.	<ul> <li>[次へ] をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする (S)</li> </ul>
メール サーバーへのログオン情報	unip)	
アカウント名(旦):	testuser1@	
パスワード(P):	******	
☑ パス: ■ メール サーバーがセキュリティで保	ワードを保存する( <u>R</u> ) 譲されたパスワード認証 (SPA) に対応し	

### ※下記の警告画面が出るので[はい]をクリックして閉じます。

(共用サーバーのため、設定したドメインと証明書のドメイン名が異なるために警告が表示されますが、ご利用に問題はございません。)



### STEP6 テストアカウント設定

[テスト電子メール メッセージの送信]が[完了]と表示されるので[閉じる]をクリックします。

すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続行してください。		中止(5)
		閉じる(⊆)
タスク エラー		
タスク	状況	
✓ 受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
ノテフト電子メール、メッセージの送信	完了	

## STEP7 設定の完了

[完了]をクリックし、アカウント設定の画面も閉じて終了です。

כילמיד	ントの変更	100 200	-	<b>**</b>	
	すべて完了しました				
	アカウントのセットアップに必要な情報がすべて入力されました。				
		戻る(E) <b>完</b>	7		



#### ThunderbirdのPOP over SSLの設定

Thunderbirdの基本設定方法は[Thunderbirdの設定]をご確認ください。

STEP1 メニューバーの[ツール]の[アカウント設定]をクリック、または左側のメールアドレスを右クリックして[設定]をクリックします。



STEP2 左側メニューの [サーバ設定] をクリックし、[接続の保護] にて [SSL/TLS] を選択するとポート番号が「995」に変更されます。 [認証方式] にて[暗号化されたパスワード認証] を選択し、[OK] をクリックします。



#### 受信設定時の各ポート番号と認証方式

	通常の設定	SSLを利用する場合
ポート	110	995
接続の保護	なし	SSL/TLS
認証方式	平文のパスワード認証(安全でない)	通常のパスワード認証

※設定にしたあとの、初回の受信時に下記のエラーが出ますので、[次回以降にもこの設定を有効にする] にチェックを入れ [セキュリティ認証を承認] をクリックしたあとに再度送信をお試しください。

セキュリティ例外の追加	×
④外的に信頼する証明書としてこのサイトの証明書を登録しようとし す。 本物の銀行、連信販売、その他の公開サイトがこの操作を求めること せん。	ていま はありま
サーバ	
URL: pop. :995 証明書を認	取得( <u>G</u> )
証明書の状態	
このサイトでは不正な証明書が使用されており、サイトの識別情報を 表示 確認できません。	Ē(⊻)
他のサイトの証明書です	
他のサイト用の証明書が使われています。別のサイトになりすまそうとしてい 性があります。	いる可能
不明な証明書です	
安全な署名を使った既知の認証局によって検証されていないため、このサイ 書は信頼されません。	トの証明
☑ 次回以降にもこの例外を有効にする(₽)	
セキュリティ例外を承認( <u>C</u> ) キ	ャンセル

※変更設定が終わったら、テスト送受信を行っていただくことをお勧めいたします。

### Becky!のPOP over SSLの設定

11 70

Becky!の基本設定方法は[Becky!の設定]をご確認ください。 STEP1 対象のメールアドレスを右クリックして[プロパティ]をクリック、または [ツール] から [メールボックスの設定] をクリックします。

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) メール(M) ツール(T) ヘルブ(H) 参 き き 売 売 豆 | ダ・ ③ ・ 〇 1 メールボックスの設定(M)… GLUSTAT\_1Pル用 iCLUSTAマニュアル用 • 10 プラグインの設定(U) ▲ 💭 iCLUSTAマニュアル用 ■ 受信箱 🤽 メーリングリストマネージャ(L) 22422 4 😅 送信箱 メーリングリストマネージャに登録(工)... 修復(I)... 2 首項 プロパティ(₽)… Ctrl+P \* Beckyl ミニ領報 Had 1000

### STEP2 [基本設定]の項目にて、[POP3S] にチェックを入れます。※下記の画面が出てくるので、[OK]をクリックします。



STEP3 [詳細] タブに移動し、SSL/TLS関連の [受信用] の選択肢から [over SSL 3.0] を選択し [証明書を検証しない] にチェックを入れて[OK]をクリックします。



※設定が終わったら、テスト送受信を行っていただくことをお勧めいたします。